



## ◀秋空のもとで元気に体育大会

毎年、多くの市民が参加して行われる市民体育大会。今年は各種目ごとに日程を決めているため、すでに実施済みの種目もあったものの、10月9日から11日にかけて8種目が行われました。

茂平運動場で行われたアーチェリーでは、初心者から熟練者まで約40人が参加。真剣なまなざしで、その先にある的をめがけて矢を射っていました。



また、笠岡総合スポーツ公園多目的広場で開催された子どもソフトボールでは、監督の檄や保護者の声援を受けながら、ファインプレーやハッスルプレーで子どもたちが熱戦を繰り広げました。

▶**消防車を描こう!**  
晴天に恵まれた10月1日、カブトガニ博物館前の恐竜公園で「消防車写生大会」が行われました。公園内に展示されたのは、はしご車、ポンプ車、救急車の三台。参加した子どもたちは、普段間近に見ることのない消防車に興奮しながらも、持参した絵の具やクレヨンなど思い思いに描いていました。



## ◀もっと速く、もっと高く、 もっと遠くへ

10月13日、今年完成したばかりの笠岡陸上競技場を会場に、第32回笠岡市内学童陸上運動記録会が行われました。

行われた競技は、100m走、60mハードル、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げの5種目。市内18校から参加した273人の児童は、真新しいフィールドの感触を確かめながら、それぞれの競技で自己記録の更新を目指して一生懸命に取り組んでいました。



▶**みんなで仲良く  
おもいをほろろ!**  
10月11日、新山小学校の一・二年生と地域の人たちが一緒にいもほりを行いました。このいもほりは、新山公民館の隣にある畑で今年五月にみんなで植え、草取りや水やりなどして丹誠込めて育てたもの。子どもたちは、地域の人に教えてもらいながら、いもほりに挑戦。大きなおいもがたくさん採れ、ひととき大きなおいもがほれると、「先生!大きなおいもが採れたよ!」と感嘆の声を上げていました。

